



農薬

ひりょう

・肥料

を管理するアプリ

「appras アプラス」

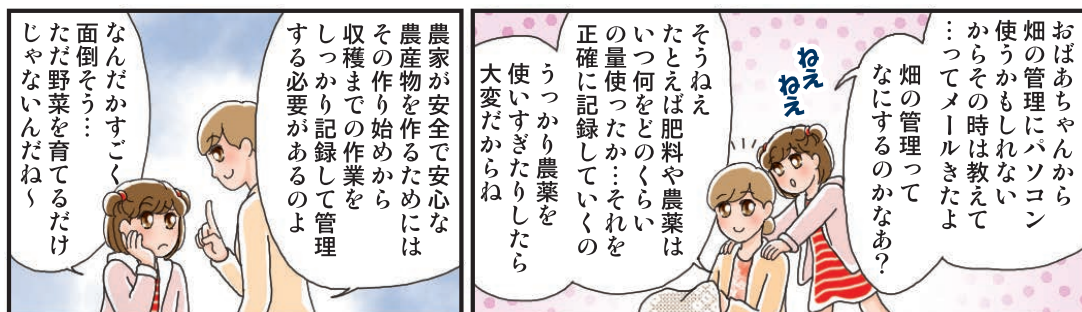


農薬や肥料は農産物を作るためには欠かせないものですが、収穫^{ととみ}までに使用した量や回数といった生産^{せいさん}工程^{こうてい}をきちんと記録し、正しい使い方をすることは安全・安心な農産物を作るためにも重要です。しかし、農薬や肥料の種

類や使用量は作物によってそれぞれ違いますので、多くの種類の作物を作っている農家がすべてをきちんと記録することはとても気を遣^{つか}い、大変な手間がかかる作業です。

◆スマホを使って楽々記録

そこで、農研機構^{のうけんきこう}は、消費者に安全・安心な農産物を届^{とど}けようと努力している農家の負担^{ふたん}を楽にするため、これまでに紙に記録していた農薬や肥料の使用量などを、パソコン



やスマートフォンを使って楽に、正確に記録できるインターネット上で動くアプリケーション「*apras*（アプラス）」を開発しました。

◆いつでもだれでも確認できる

農家は、自分で使った農薬や肥料の情報を入力すること
で、いつ、どのほ場で何をどれだけ使ったかを容易に記録・

管理できます。記録したデータはインターネットを通じて蓄積されていき、作物によって異なる農薬や肥料の使用量や回数などの正しい使用方法を瞬時に、かつ、簡単に確認することが出来ます。農家の入力したデータは農家だけでなく、農協などの生産者団体もインターネット上で確認することが出来ます。このサービスは農協などが運用を始め、安全・安心な農産物生産のために活用

場が広がっています。

